

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童ルームスマイル				公表日	令和8年3月2日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3		少し手狭ではありますが、子ども達の動きを考えると、丁度いい広さだと思います。	エリアのレイアウトは、毎年考えて変えるようにしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		人員配置基準の3名で適切だと思います。	送迎等の時間や人員の配置は考えていきたいと思っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3		子ども達にわかりやすくと言うことは一番考えて環境を整えています。	バリアフリーに関しては、狭いので、動きにくいところはあると思います。今後考慮していきたいと思っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3		掃除及び消毒は毎日行っております。環境を快適に整える事は、常に考えています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3		休憩エリアを活用するようにしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		会議の時間を設けていながら、職員間の情報共有等に努めています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		職員間で共有をしています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		その都度機会を設けて、意見を聞くようにしています。	全てを改善できるわけではないので、出来る限り改善につなげていきたいと思っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		理事会等を含め、外部評価は行うようにしています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		定期的に研修の機会を設けていただき、参加しやすいよう配慮して頂いています。	外部講師を招いての研修は続けていきたいと思っています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3		ホームページにて公開をしています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3		アセスメントは行い、保護者のニーズもスモールステップで個別支援計画に取り込むようにしています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		職員間で共有をしています。会議も毎回開くようにしています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		毎月、職員間で見直し支援の仕方を考えています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		インフォーマルなアセスメントを定期的に行うようにしています。	アセスメントを行う日程を年間で計画的に決めていきたいと思っています。	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3		全て、項目は取り入れて個別支援計画を作るようにしています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3		職員と話し合いを設けて考えています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3		固定化しないように心がけています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3		支援内容は適宜見直しを行いながら、支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		必ずスタッフミーティングは行うようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		必ず共有するようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3		必要に応じて記録は取るようにしています。検証、改善は日々行っています。	ゆっくり時間を取ることが出来ず、短時間で行うことが多いので、しっかり時間を取ることが出来るようにしていきたいと思っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		見直しは行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		児発管が出席することが多いですが、担当者も同席することもあります。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		保護者のニーズや必要に応じて連携を図るようにしています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		必要に応じて情報共有は行い相互理解を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		必要に応じて行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3		必要に応じて行っています。		

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	交流の機会を設けることはできていませんが、地域の公園を利用したり散歩に出かけたりしています。	今後検討をしていきたいと思っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3		送迎時に必ず、保護者の方とはお話をするようにしています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		年に1度ですが、保護者会を行っています。	回数をもっと増やすことが出来るように検討を重ねていきたいと思っています。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		利用開始時に必ず説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		モニタリングをして、保護者のニーズを伺い、スモールステップで取り入れるようにしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3		説明をした後で、同意書の記入も頂いています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		適宜、相談にのるようにしています。	定期的に、保護者の方とお話をする時間を設けていくことが出来るように検討中です。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3		保護者会を開催し、保護所同士の交流は持つ機会を設けています。	今後兄弟同士の交流等を検討していきたいと思っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		その都度時間を作り、対応をするように心がけています。	定期的に話をする機会を設ける事が出来るように検討いたします。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		毎月園だよりを出しています。Instagramも時々発信を行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		十分注意を行っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		出来る限り、相手が分かる形態で伝えるように配慮を行っています。	
非常時等の対	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	1	地域に開かれた行事等は行えていませんが、散歩等の際に挨拶や言葉を交わすことを行っています。	地域の行事等は、今後検討していきます。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		周知徹底は行っています。	訓練の質を上げていきたいと思っています。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3		訓練は行っております。	訓練の質を上げていきたいと思っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3		確認は行っています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3		現在、食物アレルギーの児童がいません。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全管理は行っております。	内容を再確認していきたいと思っています。

応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3		周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		事業所内での共有は行っています。	対策を検討する時間をもっと取ることが出来るように考えていきたいと思っています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		研修は行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		現在身体拘束に該当する児童はいません。	職員会議等で話合いの機会を設けていきたいと思っています。